

研究名

ゾレドロン酸の投与量の妥当性と腎機能への影響についての検討

1. 研究の対象

当院で、2018年1月～2019年12月にゾレドロン酸が処方された患者

2. 研究目的・方法

当院では、内服薬・注射薬共に疑義照会の集計を行っており、毎月薬剤部内で共有を行っている。今回、ゾレドロン酸に対する疑義照会件数が増加していたことから、その内訳を調査し、投与量の変更有無による腎機能への影響についての調査を行った。

期間内のゾレドロン酸に対する処方件数、疑義照会件数、疑義照会内容についての調査を行った。そのうち、投与量について疑義照会が行われた事例について、疑義照会後の変更有無における腎機能(血清クレアチニン、血中尿素窒素)への影響について比較し、評価を行った。

3. 研究に用いる情報の種類

疑義照会歴、疑義照会内容、検査値(血清クレアチニン、血中尿素窒素)

4. 外部への情報の提供

研究結果は学会等で発表を予定していますが、登録された患者の個人情報個人が特定できないよう匿名化し、パスワードをかけて厳重に管理されます。

5. 研究組織

研究機関名：済生会横浜市南部病院

研究責任者：薬剤部 村田 明子

6. お問い合わせ

本研究に関するご質問等がありましたら下記連絡先までお問い合わせください。

病院代表：045-832-1111

担当者：薬剤部 山本 恵梨香